

ブランドを強化して新たなスタート
相鉄不動産のマンションブランド「GRACIA（グレースィア）」
1月以降の販売物件から

相鉄不動産株式会社

相鉄グループの相鉄不動産㈱（本社・横浜市西区、社長・清水 隆敏）では、1993年から販売してきた分譲マンションブランド「GRACIA（グレースィア）」のコンセプトを強化して、今後、新たに販売するマンションにて順次対応してまいりますのでお知らせします。

相鉄不動産㈱では、これまでも豊富な実績を背景に、良質なマンションを開発からアフターサービスまで、常にお客さまの立場に立ったマンションづくりを行ってまいりましたが、安全・安心を基本とした上質なマンションを求めるニーズがより高まる中、長年ブランドに込めたお客さまへの思いや豊富に蓄積されたノウハウを活かしつつ、相鉄グループビジョンに掲げる「魅力ある沿線の創造によるブランド力の向上」と「ブランド力を活かした事業領域の拡大」を分譲マンションブランド「GRACIA（グレースィア）」でも実現するために、ブランドの目指す方向性を、「グレースィアブランドビジョン」としてまとめました。今後販売するマンション「GRACIA（グレースィア）」は、このブランドビジョンに基づいた仕様で建築して、マンション全体の価値向上とともにお客様満足の上昇を図ってまいります。

グレースィアブランドビジョンの概要は以下のとおりです。

【グレースィアブランドビジョンの概要】

【グレースィアとは】

GRACIA（グレースィア）とは、「上品」や「洗練」という意味の英語 Grace に、「～の地」という意味を作るラテン語の接尾辞 ia をあわせて『良い住まい』を表現した造語です。

【ブランドコンセプト】

長くくらすほど、満足できる。帰るたび、ほっとくつろげる。

センスにワクワクする。家族や地域と関わりたくなる。

いつまでも、新鮮なときめきが続くらしができる。

そんな、シンプルで気の利いた、あたたかいマンションをつくりたい。

常に住まう人の視点に立ち、横浜らしい、センスと緑あふれる豊かな街づくりの知恵を活かす。

相鉄グループの力を結集し、すまいと「くらし方」にこだわり続ける。

それが**相鉄のGRACIA（グレースィア）**です。

【ロゴデザイン】

The logo for GRACIA features the word in a bold, blue, sans-serif font. The letters 'A' and 'I' are stylized with a blue-to-orange gradient, and the 'I' has a unique shape with a blue top and an orange bottom.

【ロゴについて】

常にお客様のとなりに優しく寄り添い、かつ、未来へ向けて挑戦する姿勢を持ち続ける。横浜らしいセンスと伝統、そして鉄道会社から引き継ぐ重みのある責任感を大切に。私たちのグレースィアに込める想いを、深いブルーとオレンジと、シンプルなカタチに託しました。

[ブランドメッセージ]

ずっと、ほっと、うれしい。

ずっと：購入前も後も、買ってからの暮らしも、サービスの継続性でも

「ほっと」レベルを保証し、常に追及し続ける意思を含めた宣言

ほっと：<安全・安心・信頼>徹底品質、親切・丁寧・スピード、ライフサイクル変化対応

<やすらぎ>ゆとりいやし、家族・コミュニティの関わり、納得の実用性

うれしい：<やすらぎ>グループ力を活かした街づくり・生活提案

<ときめき>次の幸せ、一目ぼれを生むこだわり

GRACIA (グレースィア) の約束

1. (鉄道DNAが生む) 安全・安心・信頼

- ① 生命財産を守る徹底品質
 - 最高レベルの安全を生み出す品質基準とチェック体制
 - 時代に合わせた防災・セキュリティ標準
- ② 親切・丁寧、スピード
 - ものづくり・販売・管理の一貫したサービスづくり
 - 顔の見えるサービスの追求
- ③ ライフサイクルに応える継続性
 - 品質を守り続ける長期ケア
 - ライフサイクルの変化に応え続けるすまい・暮らし提案

2. (街づくりDNAが生む) やすらぎ

- ④ 豊かなOFFをつくる、ゆとり・いやし
 - 自然(緑・水・明かり・石)へのこだわり
 - ほっとできる(共用・専有)空間のくつろぎづくり
- ⑤ 笑顔をつくる、人と人との関わり
 - 家族の会話が生まれる、リビング重視の設計
 - 人と人との関わりあいを大切にしたコミュニティ形成支援
- ⑥ くらして納得!を生む実用性
 - 将来の暮らしを見据えた配慮・工夫の設計
 - 相鉄グループの総合力を活かした、街づくり・生活提案

3. (挑戦DNAが生む) ときめき

- ⑦ 次の幸せを提案
 - エコなどの時代が求める新しい暮らしを提案
 - 積極的に新たな工夫を提案
- ⑧ 一目ぼれを生む、こだわり
 - グレースィアに住むことが誇りになる、一貫性のある顔づくり
 - 「うれしい!」を生み出す、小さな感動の連続づくり

[今後の予定] 新ブランドに対応した物件の販売予定

(仮称) グレースィア日本橋馬喰町、(仮称) グレースィア勝どき、(仮称) グレースィア湘南江ノ島

<付属資料> グレースィアの約束~The Promise of GRACIA~

以上

なお本日、この資料を次の記者クラブにお届けしています。

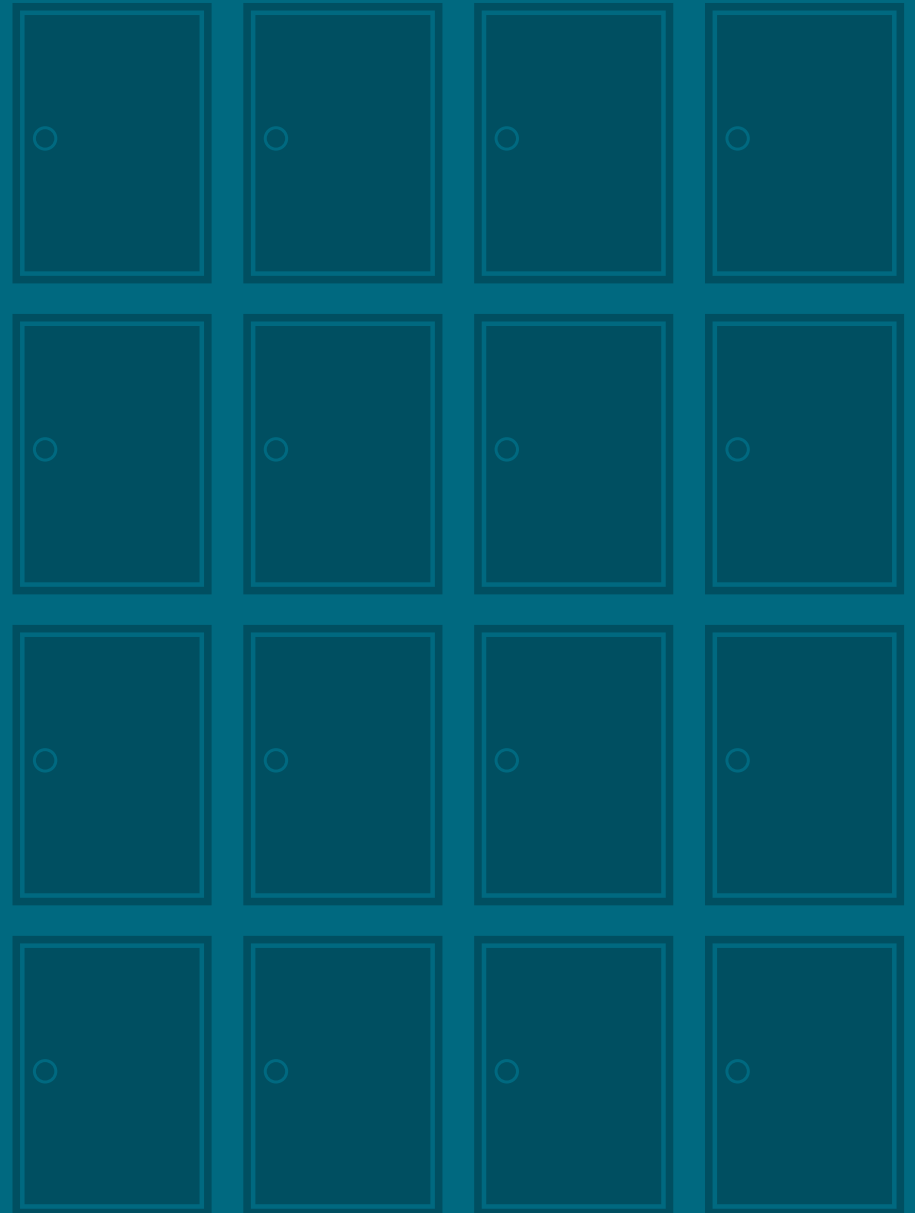
○神奈川県政記者クラブ ○横浜市政記者会 ○横浜経済記者クラブ

本件に関するお問い合わせは

相鉄ビジネスサービス(株)総務広報サービス部(広報担当) TEL045-319-2057 平嶋・中根 までどうぞ

グレースアの約束

The Promise of GRACIA



ブランドメッセージ

ずっと、ほっと、うれしい。

ブランドコンセプト

長くくらすほど、満足できる。

帰るたび、ほっとくつろげる。

センスにワクワクする。

家族や地域と関わりたくなる。

いつまでも、新鮮なときめきが続くくらしができる。

そんな、シンプルで気の利いた、

あたたかいマンションをつくりたい。

常に住まう人の視点に立ち、

横浜らしい、センスと緑あふれる豊かな

街づくりの知恵を活かす。

相鉄グループの力を結集し、

すまいと「くらし方」にこだわり続ける。

それが、相鉄のマンションブランド「グレーシア」。

横浜の相模鉄道沿線をフィールドにし、

沿線の街づくりと挑戦を続けてきたDNAが

これからも、私たちの強みです。

安全・安心・信頼

命をあずかる覚悟で、

一つのゆるみも許さない責任感。

何代にもわたる信頼を、

時代を超え担い続ける使命感。

相模鉄道が1917年から育み続けた、そのDNAで、

すべてのすまいに最高レベルの安全と、

長く住み続けられる安心と

心から信頼いただける、便利さ・あたたかさ・

心配りをご提供します。

1 生命財産を守る徹底品質

- 最高レベルの安全を生み出す
品質基準とチェック体制
- 時代に合わせた防災・セキュリティ標準

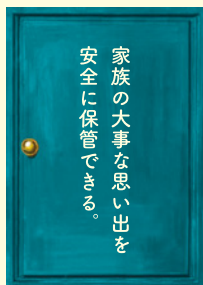
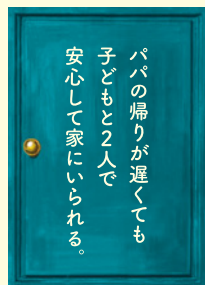
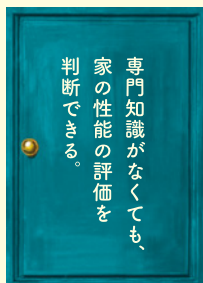
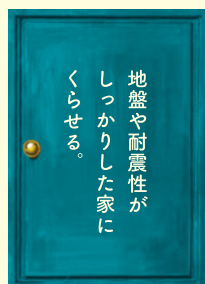
2 親切・丁寧、スピード

- ものづくり・販売・管理の一貫したサービスづくり
- 顔の見えるサービスの追求

3 ライフサイクルに応える継続性

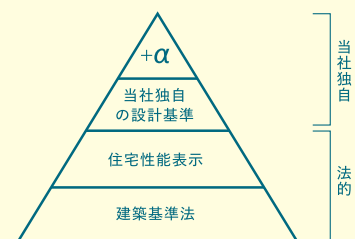
- 品質を守り続ける長期ケア
- ライフサイクルの変化に応え続ける
すまい・くらし提案

グレースシアが
実現する
たとえば
こんな暮らし



安全な家の上に 安心な暮らしを築く。

人生最大の買い物だからこそ、求める安心。そんな気持ちに万全の安全で応えたい。グレースシアではそのための体制を整えています。まず、万一の災害に備えた頑強な建物をつくるための「地盤調査」。そこから、建築、構造、設備、電気の図面を1,000項目以上に渡りチェックを行う「グレースシアマンション標準設計基準」や、私たち独自の各種検査の実施。さらに、国から指定を受けた第三者機関に耐震性や火災の時の安全性などの評価をもらう「住宅性能表示」（設計性能評価・建設性能評価）など。万が一を考えて万全を尽くすことが、日常の安心につながっていくと思うのです。この他、住んでからの暮らしについては、たとえば、エントランスから住戸玄関ドアまで4重に渡るセキュリティシステムや顔の見える安心がある24時間有人管理、共用の防災用品を備蓄する防災倉庫を採用している物件も用意しています。今後、マンションの安全性やセキュリティへの視線はますます厳しくなっていく。私たちは、その厳しさに応えていきます。



グレースシアが
実現する
たとえば
こんな暮らし



お客さまの声を活かし、
細やかにつくられた
マンションでの暮らし。



自分のすまいを
どんな人がつくったか、
知ることができる。



必要な時に、担当者と
直接コミュニケーション
できる安心がある。



定期的に住居の
不具合を伺う
真摯な対応がある。



専門的な教育を
受けた管理員がいて
安心のくらしがある。



建物の管理と
アフターサービス、
違いがきちんとわかる。

アフターサービスを お客様との接点として大切に。

グレースシアはアフターサービスで得たお客様の意見を反映し、常にすまいの満足度を向上させてきたマンションシリーズです。それは入居後のアフターサービスを管理会社任せにせず、相鉄不動産の専門部署である「相鉄住宅サービスセンター」が、一次窓口として直接お客さまのお話をお聞きする体制を整えているからこそできること。私たちは、土地の仕入れからものづくり、販売、管理までを一貫してグループで行っています(※)。それは、グレースシアの品質を完成させるに欠かせないだけでなく、万が一、入居後に不具合があった時にも真摯な対応を心掛けたいと考えているからです。最初はわかりづらいかもしれないアフターサービスとマンション管理の違いについては、入居手続き会でわかりやすく説明させて頂くことで、入居後の快適な生活を実現して頂けるように努力をしています。逃げずに、愚直に、何よりお客さまとのコミュニケーションを大切にするグレースシアです。

※対応していない物件もございます。

グレースシアが
実現する
たとえば
こんな暮らし



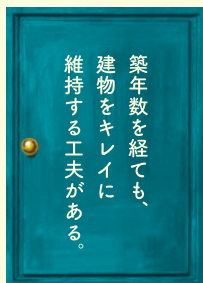
家族のくらしを守り
つづけるための、
プロによる建物長期
メンテナンスがある。



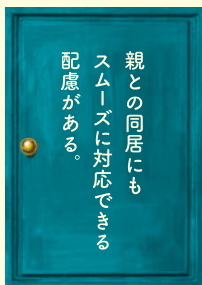
子どもが増えても
柔軟に部屋の使い方を
変えられる。



築年数を経ても、
建物をキレイに
維持する工夫がある。



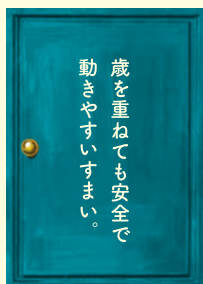
親との同居にも
スムーズに対応できる
配慮がある。



20年後にわかる
建物のありがたさがある。



歳を重ねても安全で
動きやすいすまい。



長く愛着を持って 住まわれる家をつくる。

「わが家をいつまでも美しく、住みやすく保ちたい」そんなお客様の想いに、まったく同じ気持ちで伴走していきたい。だから私たちはメンテナンスも一生懸命。5年目、10年目に行う建物の点検や、ご入居を開始してから3～6ヶ月目、12ヶ月目、24ヶ月目の節目で綿密に行う住居の定期点検と修繕、日々の清掃まで。私たちの当たり前前の責任を、どれだけ細やかな視点と技術で果たせるか。建物への愛情の注ぎ方で、建物のクオリティ維持の長さは変わってくると思うのです。また、長く愛着を持って住み続けるためには、家族の変化にも対応できるすまいであることが大切です。それは、子どもが生まれ、育ち、巣立つごとに部屋の間仕切りを変えられるフレキシブルさだったり、歳を重ねても気持ちよくくらすためのちょっとした工夫だったり。長い人生に合わせて、ライフサイクルの変化に応えるすまいづくりを目指しています。

やすらぎ

横浜らしい、緑とゆとりづくり。

家族・地域の笑顔を生み出す工夫。

緑園都市などの大規模開発に、

1947年から取り組み、くらしはじめてわかる

「あったらいいね」を磨き続けてきた

街づくりのDNAで、

それぞれの土地の個性を生かす、

心から安らげるすまいをご提供します。

4

豊かなOFFをつくる、
ゆとり・いやし

- 自然（緑・水・明かり・石）へのこだわり
- ほっとできる（共用・専有）空間のくつろぎづくり

5

笑顔をつくる、人と人との関わり

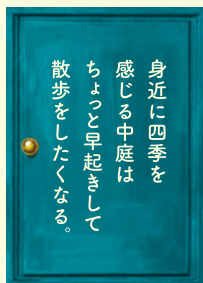
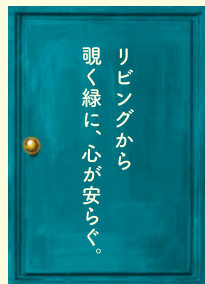
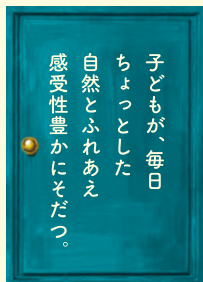
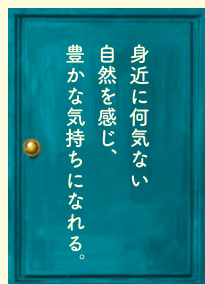
- 家族の会話が生まれる、リビング重視の設計
- 人と人との関わりあいを大切にした
コミュニティ形成支援

6

くらしで納得！を生む実用性

- 将来のくらしを見据えた配慮・工夫の設計
- 相鉄グループの総合力を活かした、
街づくり・生活提案

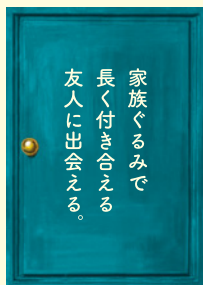
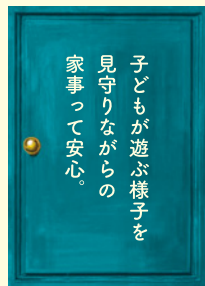
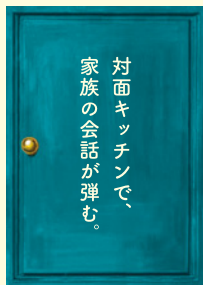
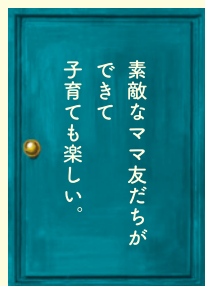
グレースシアが
実現する
たとえば
こんな暮らし



あわただしい暮らしを離れ
こころ豊かなくつろぎを。

忙しい日々の中、あなたのほんの数時間、一日の休息が、どれほど貴重なものであるかを私たちは知っています。だから毎日一生懸命がんばる人が、グレースシアで心からくつろげる暮らしを実現したいと思うのです。それはたとえば何気ない自然が心に響くような日々だったり。たとえば子どもたちが、ちょっとした自然を通して季節の移り変わりや、小鳥や蝶との出会いで大切な何かに気づける日々だったり。そんな家族の喜びをひとつでも多くふやしたいと思っています。さらに、やすらぎのための設計は自然に配慮したものだけではなくありません。外の喧噪を忘れ、心静かな OFF が始まる暮らしを思い描きながら、敷地内の緑地計画やエントランスのデザイン、リビングやバスルームなど、空間一つひとつにこだわってつくっています。物件ごとに、個性豊かな演出を感じてみて下さい。

グレースシアが
実現する
たとえば
こんな暮らし



ふれあいを大切にする 人のすまい。

マンションの価値をあらためて考えてみた時、住む人同士や地域の
人とのふれあいというものが含まれていないでしょうか。そばには
子育ての相談ができるママがいる。アドバイスをくれる人生の先輩
がいる。日頃からあいさつし合う関係が、いざという時の助け合い
を生む。それが、私たちが思い描く理想のマンション。そのために、
グレースシアでは、居住者が集える空間や、地域の人にも開放された
敷地内の公園など、人と人との良い関係づくりをサポートする環境
をつくることを心がけています。また、家族のコミュニケーション
が増すリビングづくりも、何より大切にしたいところ。マンション
選びの際に「対面キッチンに憧れていたんです」とおっしゃる方が
多いのは、きっと、家族との一体感を求めているからなんですね。
そんな想いに応えるすまいを、新しいアイデアでもっと実現して
いきたい私たちです。

グレースシアが
実現する
たとえば
こんなくらし



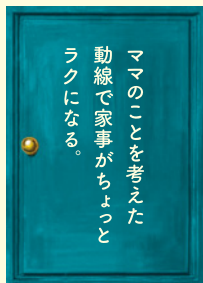
飲み水も肌に
触れる水もいい水で、
家族の健康にうれしい。



子どもが大きくなって
モノが増えても
すっきり収納できる。



ママのことを考えた
動線で家事がちょっと
ラクになる。



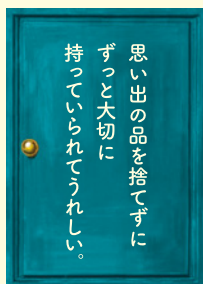
スーパーや病院、
公園が生活圏に
揃っていて便利。



家具をレイアウト
しやすい間取り。



思い出の品を捨てずに
ずっと大切に
持っていられてうれしい。



生活の基本の クオリティを高める。

相模鉄道沿線で理想の街づくりを目指してきた私たち。スーパーや病院、公園などが整う便利な環境にあることがグレースシアの目指すべき姿。なぜなら、日々を豊かにするためには、生活の基本の質を上げることが大切だと思うからです。すまいについては、多くの方が重視している収納の広さやキッチンの使いやすさに加え、実際にくらしないと実感しづらい点への配慮もていねいに行っています。その一つが、ミネラルを残しながら化学物質を低減するオール浄化システム「良水工房」。「水がおいしい」「お風呂の水が柔らかい感じ」など、うれしい声も聞こえてきています。他にも、お客様のくらしをさらに見つめ、家具のレイアウトまでを考慮した間取り設計や、ディスプレイをはじめとした各種設備など、くらしを豊かにする工夫はさまざま。私たちは、何より大切なご購入後のくらしを想像し、「あって良かった！」工夫を、これからも追求していきます。

ときめき

世界とつながりつつ伝統を守り、
独自の個性を発信し続ける横浜。
その横浜で街づくりを主導し、
新領域に挑み続けてきた相鉄不動産。
その挑戦のDNAで、
思わずワクワクする時代を捉えた取組み、
一目でうれしくなる工夫を、
満足いただける価格で実現し、
くらしのときめきをご提供します。

7 次の幸せを提案

- エコなどの時代が求める新しいくらしを提案
- 積極的に新たな工夫を提案

8 一目ぼれを生む、こだわり

- グレーシアに住むことが誇りになる、
一貫性のある顔づくり
- 「うれしい！」を生み出す、
小さな感動の連続づくり

グレースシアが
実現する
たとえば
こんな暮らし



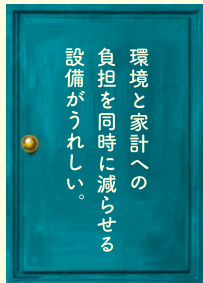
無理なくエコへの
取り組みを
つづけられる。



車をマンションで
借りられ、生活に少し
余裕ができた。



環境と家計への
負担を同時に減らせる
設備がうれしい。



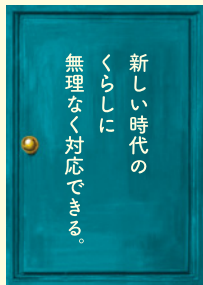
使うエネルギーの量が
わかると、節約も
やりがいがある。



自分から進んで
省エネする
わが子が誇らしい。



新しい時代の
くらしに
無理なく対応できる。



たとえば環境と家計の負担を
減らす、新しいくらし。

親から子へ住み継げる永住品質を追求する時、エコへの取り組みも求められる基準のひとつになっています。でもそれは住む人にムリな負担をかけるものではない。すまいの快適性を高めながら、健康的に続けられる工夫を施すことが私たちの責任です。たとえばある物件で採用したマンション内のカーシェアリングは、その一例。必要な時に気軽に利用できる共用のクルマを用意することで、CO₂排出の低減だけでなく、家計の負担も減らせる工夫をしています。他にも、断熱性が高く冷暖房の効率を高めてくれる複層ガラスや、エネルギー使用量の見える化、LED照明など、グレースシアに住むことがエコロジーと思えるような設備の導入を心がけ、これからのくらしづくりに挑戦しています。エコで、地球も家族も、うれしい。グレースシアが作りたいた次のくらしです。

グレースシアが
実現する
たとえば
こんな暮らし



帰り道にワクワクする
外観デザイン。



モデルルームを
一目見て、住むのは
ここしかないと思った。



エントランスを
出入りする自分に
心弾む。



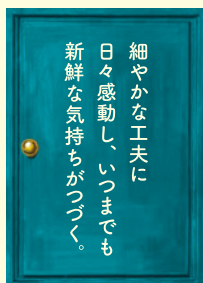
グレースシアに
住んでいることを
自慢したくなる。



事あるごとに、
つつい友人を
招待してしまふ。



細やかな工夫に
日々感動し、いつまでも
新鮮な気持ちがつづく。



「一目見て好きになった」
とじててもらえますように。

一目見てときめき、その後いつまでも愛されるすまいて何だろう。たとえば旅先から帰って「やっぱりわが家が一番」と感じる気持ち。そんなわが家への愛着を、住んでからの時間の積み重ねにゆだねるだけでなく、一目見た時からその気持ちに近い感覚を覚えるようなすまいのしつらえを目指しています。具体的には、街の景観や文化に調和しながら新しい幸せのシンボルとして佇む外観デザインや、かゆい所に手がとどく室内の収納の数々。さらに、私たちはモデルルームのインテリアも大切にしています。なぜならそこは、お客様がグレースシアと初めて出会う場所。お客様の期待を超えるときめきを引き起こし、ここしかない、と思ってもらえる出会いでありたいのです。お客様との接点一つひとつに「一目ぼれ」の感動をつくるグレースシアであるために、私たちはこれからずっと、もっと、進化し続けていきます。

※本冊子に掲載の構造・仕様・設備等に関しては、一部の物件で対応していない場合がございます。

